

日光東町まちづくり規範

＜ステップアップ概要版＞

～日光東町まちづくり推進委員会ワーキンググループ活動報告～



平成 26 年 3 月

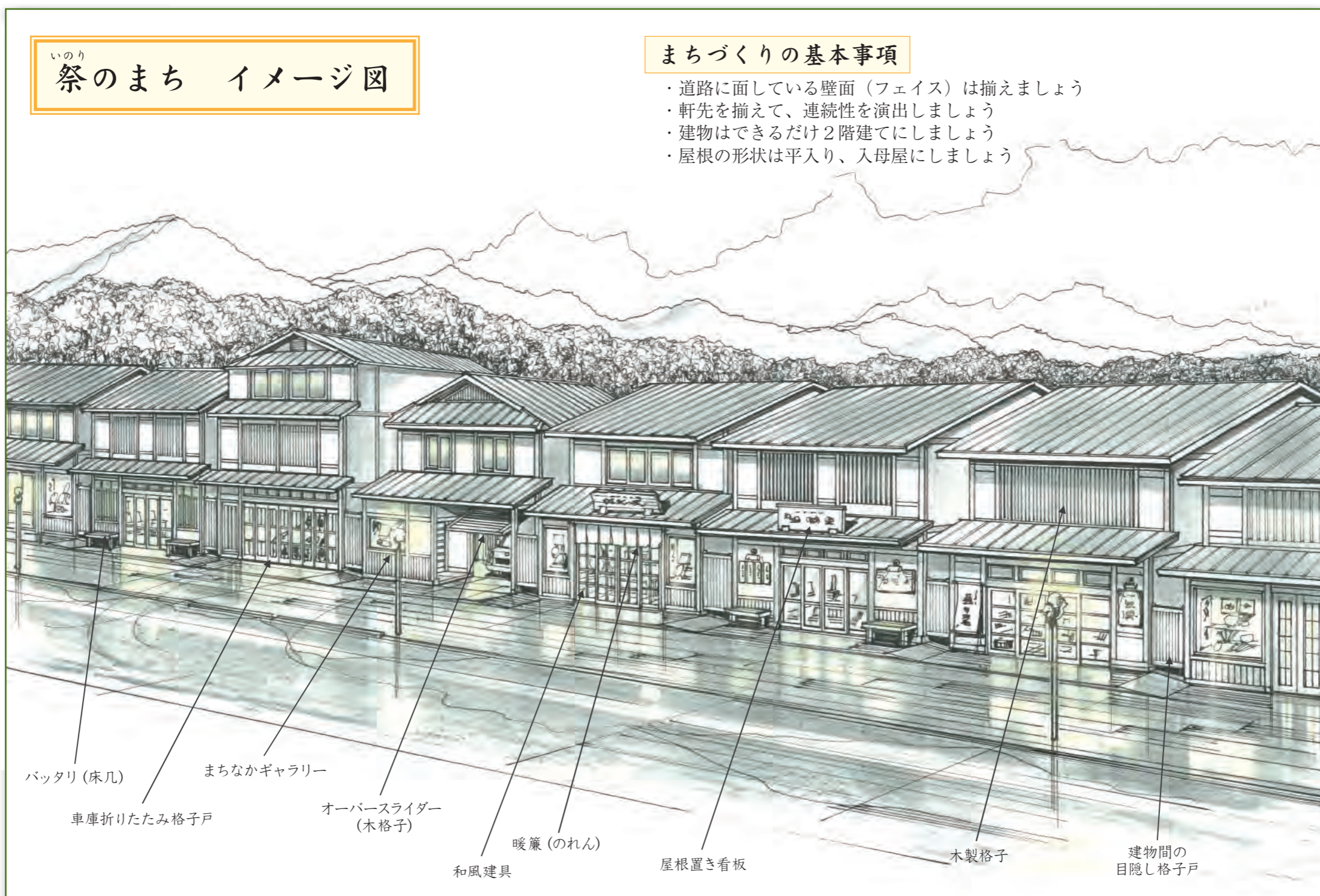
日光東町まちづくり推進委員会ワーキンググループ

『日光東町まちづくり規範』は、「祭のまち」をテーマに、日光東町まちづくり推進委員会ワーキンググループで話し合いを重ね、平成17年6月に初版が発行されました。発行されてから今までの間、祭のまちを貫く国道119号の歩道整備は、松原町、石屋町と進み、新たな街並みを作ってきました。

御幸町の整備に入る段階となった平成24年8月、世界遺産「日光の社寺」の門前町として、駅前の賑わいから、鉢石の落ち着いた雰囲気によるゆるやかに変化していく街並みをつくっていくことを目的に、再びワーキンググループを立ち上げました。以来、平成26年3月までに16回の会議を開催し、『日光東町まちづくり規範』のステップアップ作業を進めてきました。

「連続性」と「調和」のある街並み。

このことが、ワーキンググループで話し合った課題であり、まちづくりのテーマでもあります。この課題の解決を含めたこれからのまちづくりのために、イメージ図を作成しました。これらのイメージ図が参考となり、日光東町がより魅力ある街並みとなるよう、みなさんとともにまちづくりを進めていきたいと考えています。



<参考資料>

連続する建築物のイメージ

このイメージ図は、実際に御幸町において、歩道整備にあわせて建て替えを予定されている建て主の方々が話し合いを持ち、連続性のある街並みとなるように、4軒の方が合同で建築士にデザインしてもらった例です。

現況



ご近所さんと話し合いをすることで、連続性が生まれます。



左から、小売店、専用住宅（建物内の車庫つき）、飲食店駐車場、飲食店となっています。

日光東町まちづくり推進委員会では、これからも『日光東町まちづくり規範』のステップアップ作業を通して、連続性と調和のある街並みづくりを検討していきます。

街並みづくりの方法についての相談も受け付けておりますので、下記のワーキンググループ委員まで、お気軽にご相談ください。

日光東町まちづくり推進委員会 ワーキンググループ委員（敬称略）

【上鉢石町】竹内 俊朗	吉田 和宏	
【中鉢石町】三ツ山 一明	鬼平 裕	
【下鉢石町】高梨 弘志(座長)	落合 慈孝	高村 英幸
【御幸町】近嵐 藤枝	大久保 科子	福田 純夫
【NPO 法人日光門前まちづくり】岡井 健		【アドバイザー】阿久津 新平

日光東町まちづくり規範 <ステップアップ概要版>

～日光東町まちづくり推進委員会ワーキンググループ活動報告～

発行 平成26年3月

日光東町まちづくり推進委員会 委員長 高梨弘志 TEL 54-1567
(事務局) 日光市 建設部 都市計画課 都市計画係 TEL 21-5102